

【感想】

私は京土会から支援いただき夏季休暇中に実施されたインドネシアでのインターンシップに参加いたしました。国際インターンシップは地球工学科国際コースのカリキュラムに組み込まれている、実際にゼネコンの海外の現場を体験できるプログラムです。期間は2019年9月2日から9月14日までの二週間で、インドネシア西ジャワのパティンバンにおける新港開発工事を行っている現場でインターンいたしました。私が滞在したころはまだ実際の工事に取り掛かってから日が浅く、重機を使用した作業だけでなく、建築材料のサプライヤーとの交渉や、材料搬入ルートの確認、ストレージの確保などの様子も見学いたしました。作業現場へ赴いた際には、安全、品質等の建設における重要な側面がどのように管理されているのかを学びました。

この経験を通して学んだことは、京大の授業で得た知識がどのように実際に活かされるのかヒントをくれ、これからも学び続けるモチベーションとなるとともに、将来海外で働くことを考えた時にどのような困難や新鮮さがあるのかといった具体的なイメージを与えてくれました。

最後になりましたが、この素晴らしい体験をする上で補助していただき、心より感謝を申し上げます。